

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【公表番号】特表2006-513281(P2006-513281A)

【公表日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2004-564220(P2004-564220)

【国際特許分類】

C 08 L 69/00 (2006.01)

C 08 K 3/00 (2006.01)

C 08 L 51/06 (2006.01)

C 08 L 67/02 (2006.01)

【F I】

C 08 L 69/00

C 08 K 3/00

C 08 L 51/06

C 08 L 67/02

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

A)少なくとも1つのポリアルキレンテレフタレート4～80、好ましくは10～60、特に好ましくは12～40、特に19～29重量%、

B)少なくとも1つの芳香族ポリカーボネート10～90、好ましくは20～80、特に好ましくは25～55、特に30～50重量%、

C)少なくとも1つのAESグラフトポリマー1.5～30、好ましくは3～25、特に好ましくは6～20、特に8～17重量%、

D)粒子形態における少なくとも1つの無機フィラー0～54、好ましくは3～34、特に好ましくは6～25、特に8～21重量%、

E)着色材料0.01～10重量%、好ましくは0.05～6重量%、特に好ましくは0.1～3重量%、

F)他の添加剤0～10重量%、特に0.05～3重量%、特に好ましくは0.1～0.9重量%

を含有する組成物。

【請求項2】

成形部品の製品のための請求項1に記載の組成物の使用。

【請求項3】

請求項1または2によって製造された成形部品。

【請求項4】

請求項1または2によって製造された、クリヤーラッカー成形部品。

【請求項5】

外部自動車用途における成形部品、好ましいクリヤーラッカー成形部品の使用。